

# 特集 市川市消防局

昭和23年3月の消防組織法の施行に伴い、同年12月24日に市川市消防本部(現市川市消防局)を設置しました。以降、市川市を安全で安心して暮らせる街にするために、消防力や救急体制の充実・強化に努め、地域の防火体制や安全対策を推進しています。この12月で60周年を迎えるにあたり、これまでの歩みを振り返りながら、消防・救命の今と未来への展望をお知らせします。(市川市消防局)

- バスケット(先端のかご)内で救助隊が操作
- 高圧電流を感知するセンサーが電線への接近を知らせ、感電などの事故を防止
- 高所での安全な救助活動をサポートする風力計



▶昭和28年代トヨタ救急車

はしごの先端から放水可能

# 市民と暮らし、街を 守り続けて60年

が立って処置に高く広い構造にする装置が付くベッド  
内外に出し入れが容易なたたみ式のストレッチャー(ベッド)  
壁面に保つ殺菌装置



高規格救急車

- 医療行為ができる機材を数多く備えています。
- 電気ショック装置
  - 人工呼吸器
  - 心電図測定装置
  - 吸引器
  - 血圧計 など

人が自力で上り下り逃げ遅れている場合はこの部分を

よけて救助できる「はしご車」も配備



ポンプ車



はしご車

- 斜めの道でも水平にしてはしごが伸ばせる「ジャイロ機能」を搭載

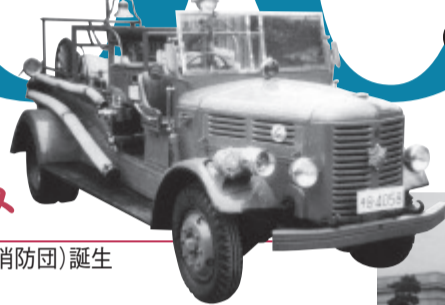
はしごが伸ばせるよ!



©hirokat@ekiura

## 市川市消防局の歩み

明治27年	1894.2.9	市川町消防組(現市川市消防団)誕生
昭和23年	1948.12.24	市川市消防本部設置、当時の市長浮谷竹次郎が初代消防長に
昭和25年	1950.2.15	市川分遣所設置
	1950.12.25	中山分遣所・根本分遣所(現在の根本自治会館)設置
昭和27年	1952.5.13	市川市消防音楽隊結成(隊員10名)
昭和28年	1953.11.22	救急業務開始
昭和30年	1955.9.5	行徳分遣所設置
昭和32年	1957.3.28	国府台分遣所設置
昭和35年	1960.11.2	南行徳分遣所設置(現在の日枝神社の敷地内)
昭和36年	1961.11.26	第1回市川市消防団消防操法大会
昭和39年	1964.4.10	救急隊員が専任に
	1964.9.5	市川分遣所跡(現西消防署)に地下1階地上5階の消防庁舎を建設して消防本部・消防署を移転、旧庁舎は八幡分遣所に
昭和40年	1965.3.10	新田分遣所設置(現在の市川駅南公民館の一角)
	1965.3.31	市川市消防本部及び消防署条例制定
昭和42年	1967.1.25	中山法華経寺で文化財防火デー消防訓練
	1967.6.12	高谷分遣所設置
昭和45年	1970.4.1	東消防署設置、従来の本署を西消防署に
昭和47年	1972.11.28	曾谷分遣所設置
昭和48年	1973.4.1	自治会防火組織結成
	1973.7.31	西消防署に特別救助隊編成
昭和49年	1974.9.1	第1回市川市総合防災訓練
	1974.10.19	消防本部から消防局に改称
昭和53年	1978.4.1	南消防署設置、南行徳分遣所廃止
	1978.10.1	曾谷分遣所を北消防署に
	1978.11.11	第1回市川市救急操法大会
昭和55年	1980.4.1	女性消防官10名採用
昭和60年	1985.7.1	消防局・東消防署合同庁舎完成
昭和62年	1987.12.7	潜水要員13名養成
昭和63年	1988.8.28	第1回消防団救急操法大会
平成元(1989)年	1989.2.4	市川市婦人消防クラブ結成(217名)
平成3(1991)年	1991.9.1	西消防署・消防局研修センター・女性センター合同庁舎新築・業務開始
平成4(1992)年	1992.11.19	初の救急救命士誕生
平成6(1994)年	1994.10.1	水難救助隊発足
平成7(1995)年	1995.1.17	阪神・淡路大震災(兵庫県南部地震)被災者救助に国際救助隊員など13名派遣
平成9(1997)年	1997.3.1	大野分遣所設置
平成11(1999)年	1999.4.1	市内各分遣所の名称を出張所と改称
	1999.8.17	トルコ大地震での救助活動に職員2名派遣
平成16(2004)年	2004.10.1	大洲出張所設置
	2004.10.27	新潟県中越地震での救助活動に車両4台職員16名派遣
平成17(2005)年	2005.4.1	核・生物剤・化学剤にも対応する機動化学中隊創設
平成20(2008)年	2008.5.15	中国四川省大地震での救助活動に職員2名派遣
	2008.6.1	全住宅に火災警報器の設置義務化



◀いすゞ消防車1949年式



▲市川三本松の防水用水で放水訓練(昭和20年代)



▲市川市消防署(昭和24年~45年)



▲行徳分遣所(昭和30年~53年)



▲初の女性消防官(10名)



▲阪神淡路大震災での救助活動



▶トルコ大地震での救助活動



## 多様・大規模化する 災害や事故に 立ち向かう消防隊

首都圏直下型地震やテロ災害の発生が危惧され、災害や事故の多様化や被害の大規模化が懸念される近年、消防局には高度で迅速な対応力が求められています。市川市消防局では、こうした社会情勢を踏まえ、組織力を高めると共に専門部隊を配し、部隊ごとの活動力強化に努めています。

▶今年5月の中国四川省大地震で



### 特別救助隊 (通称レスキュー隊)

特別な訓練を受けた隊員で構成した専門部隊。市内に限らず、平成7年の兵庫県南部地震、平成16年の新潟県中越地震にも出動しました。また、8名が国際緊急援助隊に登録しており、平成11年にはトルコ共和国で、今年5月には中華人民共和国四川省で発生した大地震にそれぞれ2名を派遣し、高い評価を得ています。



被災者を救助する訓練

### 水難救助隊

潜水士の国家資格を有する隊員で構成。江戸川を中心地域を管轄する西消防署大洲出張所で待機し、川や海での水難事故の際に素早く出動します。また、江戸川を管轄している他都市の消防本部と合同訓練を行い、広域水難事故に対処するために災害対応能力の向上に努めています。



### 機動化学中隊

テロなどの災害時に出動する専門部隊で、陽圧式防護服(服の中に空気など通さない密閉された服)を着用し、核、生物剤、化学剤などに対処しながら人命救助にあたります。また、原因物質などが特定できる装置なども使用し、被害の軽減を図ります。



### 救急隊

96名(4月現在)の救急隊員のうち、37名が高規格救急車で医療行為ができる救急救命士。11台の救急車すべてを医療行為や救命処置に必要な装置を積載した高規格救急車にし、救命率の向上に努めています。

## 市川市消防局と共に 地域の安全・安心を守る 消防団と婦人消防クラブ 消防団

市川市の消防団の歴史は古く、市政施行前の明治27年2月9日に市川町で市川町消防組として誕生しました。さまざまな職業の市民が希望して入団(12月現在385名で、うち10名が女性)し、平常時には地域の防災リーダーとして活動。火事や地震などが発生したら、現場にいち早く駆け付けて防除作業や救助・救援活動を行います。



千葉県消防操法大会

#### 団員募集!

市内在住・在勤の18歳以上の方であれば入団できますので、希望者は☎333-2154消防局施設整備課(夜間・休日は☎333-2111)へ。

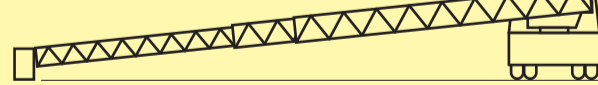
## 救命の未来を担う ドクターヘリ

千葉県では、日本医科大学付属千葉北総病院を基地病院とし、平成13年10月1日からドクターヘリ事業を開始しました。ドクターヘリは、救急専用の医療機器などを装備し、救急医療の専門医と看護師が同乗。速やかな救命医療と救命救急センターなどへの搬送時間の短縮が可能となり、救命率の向上と後遺障害などの軽減が期待されています。



市内では、江戸川左岸河川敷、スポーツセンター野球場など11カ所を臨時離着陸場に指定しています。ドクターヘリを要請すると、おおよそ10分で到着。これまで、市内で起きた建築現場での事故や交通事故で一刻を争う状態となった負傷者を、ドクターヘリが救命したという事例が多数あります。

- はしごは水平方向にも伸ばすことができるので、川などでおぼれた人を救助することも可能



15m<

### 婦人消防クラブ

平成元年に発足した防災ボランティア団体で、会員は578名(4月現在)。一般家庭での火災予防や火災が起きた時の処置方法、けがや急病の応急処置方法などを覚え、地域の女性防災リーダーとして活動します。婦人消防クラブに興味ある方は、平日の午前9時～午後5時に☎333-2114消防局予防課へ。



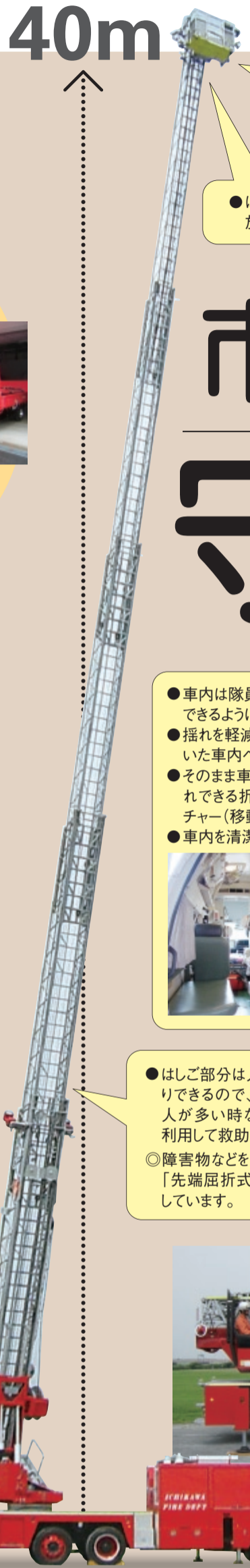
三角きんを使った講習

### 救急車と消防車を作ろう!

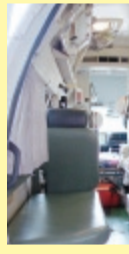
市内で活躍している救急車と消防車が作れるペーパークラフトを、消防署員が考案しました。ホームページからダウンロードできますので、親子で楽しみながら完成させてください。



URL▶<http://www.city.ichikawa.lg.jp/fir01/1211000001.html>



- 車内は隊員できるようにできる
- 揺れを軽減した車内へ
- そのまま車内へ入れられる折りたたみ椅子(移動)
- 車内を清潔に保てる



- はしご部分は折りたたみできるので、人が多い時など利用して救助
- ◎障害物などを「先端屈折式」しています。

